

*GOOD! TOGO*

発行 東郷町  
編集 企画部人事秘書課  
〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地 ☎ 0561(38)3111  
発行日 平成28年12月  
印刷 株式会社ジーピーセンター<sup>+</sup>  
ホームページアドレス <http://www.town.aichi-togo.lg.jp/>



東郷創立110周年記念誌

# 110年の時間をかけて 人と自然がきらめく “ぐっと!』なまちになりました。

東郷は創立110周年を迎えました。

良好な自然環境が快適でうるおいのあるまちをつくり、

一人一人の幸せを育みます。

そんな東郷は、「ぐっとくる!」ところがいっぱい。

身近な、いつもの、誰かに教えたい、

そんなまちの魅力を再発見し、まちの未来を探しにいきましょう。



## CONTENTS

### 町長あいさつ

01

### ぐっとくる 特集 MY TOGO

東郷のいいところ

03

### ぐっと暮らしやすく 未来につなげる10年

セントラル開発

07

子育て支援

09

健康づくり

11

安全・安心

13

### ぐっと楽しむ 東郷をいく!

イベント

15

伝統・文化

17

施設

19

町内マップ

21

110年の足跡

23

### 「ごあいさつ」

豊かな自然に恵まれた「水と緑とボートのまち」  
東郷町は、明治39年5月10日に春木村と諸和村が合併し、この地に「東郷」の名が誕生しました。当時の人口はわずか3,398人でしたが、110周年を迎えた今、43,000人を超える子育て支援や健康づくりにおいて先進的なまちとして大きく発展しています。

今を生きる私たちは、先人のご労苦に感謝しつつ、受け継いだこのまちの歴史や文化、伝統を守り育て、さらに住み良いまちにして、このふるさと東郷を後世に引き継いでいくことが使命であると考えています。

今後とも住んでよかったと言えるまちづくりを実現するため、町民の皆様と心を一つにして新たな歴史を創ってまいりたいと思いますので、皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



東郷町長  
川瀬 雅喜



**GOOD TO GO**  
+ ぐっと! 東郷 +

**ぐっとくる**  
ポイント

トーゴー  
ボートハウス

中学生の時にボート部に入り、ボートハウスを知りました。ボートハウスは愛知県には数が少なく、この愛知池はボートができる充実した環境があります。またボートハウスの方々は優しく、しゃべりやすいので、高校のボート部での活動もとても充実しています。

**GOOD TO GO**  
+ ぐっと! 東郷 +

**ぐっとくる**  
ポイント

真菰池親水公園 &  
南部児童館

子どもを産んで一緒に散歩するようになった時、こんなに自然豊かなまちだと気付きました。緑が多く、キジ、ヘビ、カエルや、四季折々の花も楽しめ、子どもの刺激にもなっていると思います。ここ東郷は、子育てするのに安心な制度や豊かな環境が充実しているのを実感できます。

10代

植村 友喜さん

20代

後藤 恵理子さん

# MY TOGO



30代



柘植 弘志さん



50代



大山 恭正さん

東郷町消防団  
和合分団詰所

約15年間、消防の仲間たちと過ごしました。いとこの紹介で消防団に入団して、最初は戸惑いましたが、すぐに仲間ができ、町の安全を守る活動にもやりがいがありました。また、何よりもこの分団を通じて多くの人たちと知り合い、地域との交流ができたことが、とても良かったです。



祐福寺

祐福寺は県指定文化財が多数ある、1191年に創建された由緒ある浄土宗のお寺で、東郷のシンボルの一つだと思います。また、この地区で生まれ育った私にとって、ここは小学生時代まで格好の遊び場でした。学校への集合場所でもあり、毎日、日が暮れるまで過ごした思い出のお寺です。



40代



堤 貴子さん



60代



石川 伸子さん



清水公園

この公園は子どもたちが小さい頃よく利用していて、大きな広場と子ども用遊具があり、年齢の違う子どもたちが一緒になって遊べるため、育児にとても助かりました。これからも、更生保護女性会のメンバーとして子どもたちの健やかな育ちを支援し、地域の方々に恩返ししたいです。

盆踊り  
(町民納涼まつり)

初めて参加した時、両隣と手をつなぐ踊りはとても新鮮でした。小さな子どもが輪に入って、おぼつかない足取りで一生懸命ママのうしろで踊っている姿はかわいらしく、3・4世代のみんなで踊れるのはすごいことです。東郷を離れた方も戻ってきた時に、地域の方と一緒に感を味わえると思うので大切にしたいです。

# ぐっと暮らしやすく 未来につなげる10年

ここに住む全ての人たちが笑顔で暮らせるまちを目指します。  
生活に関する支援や活動がさらに充実します！

## セントラル開発のビジョン

生活利便性の  
向上

歩いて暮らせる  
まちづくり

まちの  
にぎわいの創出

環境負荷の  
低減

未来に託せる  
豊かなまちへ



\ ぐっと暮らしやすく 未来につなげる10年 /

未来につなげる10年

GOOD!

## セントラル開発

### セントラル開発とは

東郷町の中央に位置し、役場や町民会館、総合体育館、いこまい館などの公共施設が集積しているエリアで、それら公共施設や既存の道路を活用しながら、本町に不足する商業機能や交通結節点機能（バスターミナル）を導入します。都市機能を集約することで、「まちの中心核」を形成し、まちの魅力を高め、子どもからお年寄りまで、みんなが歩いて暮らせる便利なまちの実現を目指す施策です。



(商業施設のイメージ)

## 商業施設の誘致

「まちの中心核」にふさわしい魅力的な利便施設の立地誘導を図るため、平成25年度に商業ゾーンの事業者募集を行い、三井不動産株式会社が事業予定者として決定しました。



(商業施設のイメージ)



(バスターミナルのイメージ)

## バスターミナルの整備

鉄道駅のない本町において、公共交通の連携と利便性向上や自家用車がなくても移動しやすいまちづくりを実現するため、公共交通ネットワークを形成する「集約拠点」としてバスターミナルを整備します。

## ⇒ みんなが集まる「まちの中心核」へと 生まれ変わります



### 持続可能なまちへ

町外から訪れる人を増やし、まちのにぎわいをつくり出すことで、将来にわたり、子育て世代や高齢者が安心して暮らせるまちを目指します。

### さまざまな安心を実現します

- 税収増加による財政基盤の強化
- 新たな雇用の創出とワークライフバランスの実現
- 町民みんなの未来を託せるまちづくり
- 自然と共生するまちづくり

## ⇒ 東郷町全体の低炭素化をリードし、エコまちづくりを実現します

### 環境に配慮した取り組みを総合的に行います。

セントラル開発で行うエコライフスタイルがまち全体に広がっていくことで、次世代に引き継ぐ環境に優しいまちづくりを進めます。

#### 主な導入メニュー

- 商業・利便施設の立地誘導
- 交通結節点となるバスターミナルの整備
- コミュニティバスなどの交通体系の再編
- 環境に配慮した地区計画の導入
- 太陽エネルギーの利用

### 東郷町低炭素まちづくり計画の基本方針

#### エコまちづくりの 実践

#### エネルギー 消費量の削減

#### 環境にやさしい 交通体系の整備

#### 市街地整備における 環境への配慮

未来につなげる10年

GOOD!

## 子育て支援 No.1のまちを 目指して

東郷町では「子育てるなら東郷町」をキャッチフレーズに、子育て支援No.1のまちを目指し、全国的に見てもトップクラスの子育て支援施策を実施しています。



### きらきらこども (放課後子ども教室)

小学生に放課後の安全・安心な居場所を提供するために、全小学校で実施しています。学習の支援をはじめ、学年の異なる子ども同士の交流、地域の大との交流、さまざまな体験活動などを通じて、子どもたちの自主性・社会性・創造性を育んでいます。

#### 実施内容

月曜日～金曜日(祝日、お盆期間、年末年始などは除く)実施で、授業のある日は、各学年授業終了後～午後5時30分。授業のない日は、午前9時～午後5時。



### 放課後児童クラブ

昼間保護者などがいない家庭の小学生を対象に、各小学校区にある児童館で実施しています。放課後などの児童に遊びや生活の場を提供し、働く家庭を支援します。

#### 実施内容

月曜日～金曜日は下校～午後7時、土曜日は午前9時30分～午後5時30分、長期休暇期間・学校振替休業日は、午前8時～午後7時。(日曜日、祝日、年末年始などは除く)



平成26年制定!

### 子ども条例 子どもの4つの権利

健やかに成長し、  
安心して生きる権利自分らしく育ち、  
学ぶ権利自分の考えを  
表現する権利

参加する権利

全ての子どもが健やかに成長できるまちを実現するために制定しました。この条例では、子どもの権利、子どもの役割、子どもの権利を保障する大人の責務が定められています。

### 子ども医療費 助成制度

18歳までの子どもの医療費の自己負担分を助成しています。まち全体で子どもの医療費を支える制度です。



### 児童の発達支援

中部保育園内に、発達に心配のある子どもの療育を専門に行う児童発達支援事業所「ハーモニー」を開設し、子どもの心身の健全な発達を促します。また、3歳児健診時の発達相談に加え、「5歳児発達相談」を実施し、就学へ向け、まちや学校などの関係者が連携して子育てをサポートする、発達障がい早期総合支援事業を実施しています。



### 病児・病後児保育

病気または病気の回復期にある生後6ヶ月から小学校3年生までの子どもを対象に、保護者の勤務などにより家庭で看護を行うことが困難な場合に利用できます。



日進おりど病院 病児・病後児保育センター

### 待機児童ゼロのまち

児童発達支援施設の充実や3歳未満児の受け入れ枠を拡大し、町民の新しい保育ニーズに対応していくため策定した「東郷町保育所整備計画」に基づき、老朽化した園舎の長寿命化や新しい保育園の整備を実施し、待機児童ゼロを目指します。

### 不妊治療費助成制度・ 不育症治療費助成制度

不妊治療や不育症治療を受けている夫婦に対し、治療費用の一部を助成しています。

#### 助成内容

不妊検査、一般不妊治療、人工授精、体外受精または顕微授精(特定不妊治療)、不育症検査、不育症治療

未来につなげる10年

## GOOD! 健康づくりを 楽しむまち

男女とも愛知県でトップクラスの長寿なまちですが、平均寿命と健康寿命には約10年の差があります。健康寿命を延ばし、人生の最後まで健康に過ごせるよう、健康づくりに力を入れています。



### イーストプラザいこまい館

町民の健康づくりや交流の拠点となる、厚生労働大臣認定の運動型健康増進施設です。トレーニングジムや流水歩行などの運動ができる水中トレーニング室（いきがいセンター内）、各種健診が受けられる健康づくりセンター、ボランティアやNPO活動を支援する町民活動センターなどがあります。トレーニングジムでは、コーディネーショントレーニングを取り入れた運動プログラムを実施しています。町民に限らず、周辺の市町からも人が集まり、お年寄りや身体の不自由な人、子ども連れの人など、誰もが気兼ねなく、気軽に訪れることができるよう、ユニバーサルデザインにも配慮しています。



### いきがいセンター

さまざまな運動機器を完備したトレーニングルームや水中トレーニング室などで健康増進事業や高齢者のための生きがい事業などを行っています。



### とうごう体操 産官学連携

子どもから高齢者、障がい者、スポーツ選手などさまざまな人に応じたオリジナルの体操で、順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科が監修しました。この体操は、脳、神経系に働き掛け、からだ全体を効率よく動かすコーディネーション能力向上に効果があるといわれています。誰でも取り組める「基本編（2種類）」、児童や大人など個別の効果を期待する「応用編（3種類）」、気軽に取り組める「番外編（2種類）」があります。



### 健康づくりセンター

保健センターとして各種健診、健康情報の提供などをしています。また、とうごうファミリー・サポートも併設しています。（診察室、おもちゃルーム、健康文献コーナーなど）



### 保育園運動あそび 産官学連携

町立の各保育園では、文部科学省の「幼児期運動指針」を活用し、幼児期に必要となる多様な身体の動きや体力・運動能力の基礎を楽しく養っていけるよう、運動あそびを行っています。多様な動きの体験を通して、リズム感やバランス感覚を身に付け、身体を滑らかに、効率よく動かす「コーディネーション能力の向上」に視点を置いています。運動あそびをすることで、自分に自信を持ち、自分を好きになり、友だちや周囲と調和できる、思いやりのある子どもに育ってほしいと考えています。



### 小中学校のなわとび運動 産官学連携

順天堂大学が町内の小中学校の先生向けに、なわとびの指導方法の研修会を行いました。

### 老人クラブスポーツ大会

町内の老人クラブ対抗のスポーツ大会を年3回（ゲートボール・グラウンドゴルフ・輪投げ）行っています。東郷町と東郷町老人クラブ連合会が主催し、東郷町体育協会の協力で、開催しています。



### 介護予防教室

高齢者の皆さんのが、いつまでも元気に過ごせるよう、「いきいき交流教室」や「65歳これから教室」など、さまざまな教室を開催しています。身近な地域で心身の状態や年齢で分けられることなく、誰でも参加できる集いの場を充実させ、生きがい・居場所・出番づくりを進めています。



### ウォーキングロード

春木川ふれあい橋から境川緑地につながり、豊明市との境までつづくウォーキングロードです。健康づくりの一環として利用できます。

未来につなげる10年

GOOD!

## 安全で安心して 暮らせるまち

町民の生命と財産を災害などから守るため、安全安心なまちづくりを進めています。



### 災害への備え

避難所やハザードマップ、災害時の情報などをまとめた防災マップを配布しています。また、各地区には自主防災組織があり、防災訓練などを行っています。



### 総合 防災訓練

町内で震度6強の地震が発生したという想定で、地域住民や自主防災組織、消防署、警察、自衛隊などが参加する大規模な訓練を毎年実施しています。



### 防災行政無線

災害時には正確な情報が得にくくなります。東郷町では、緊急地震速報などのJアラート(全国瞬時警報システム)の情報や避難勧告、避難指示などの防災情報を住民の皆さんへ迅速に伝達する手段として、町内30箇所に防災行政無線子局(スピーカー)を整備しています。



### 消防団

約170人の消防団員がそれぞれ仕事を持ちながらも、「自分が暮らす大切なまちを、自分たちの手で守る」という使命で、地域の安全を守っています。消防団員は消防訓練や救命講習などにより、火災予防、消火、救命に関する知識や技術の習得に努めています。



### 女性防災クラブ

一般家庭の火災を防止とともに、家庭や地域を愛する心を高め、町の防火と防災の啓発活動をしています。約160人のクラブ員が10支部で構成され、炊き出し訓練や防火啓発活動などを実施し、地域の防災力の向上に努めています。



### 防犯 パトロールカー(青パト)

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、パトロールしています。毎月15日の「防犯パトロールの日」などで関係機関と連携し、町内の安全確保に努めています。

### 交通指導員

子どもの登下校時の安全を守っています。交通安全キャンペーンなど、啓発活動にも参加しています。



### 地域を見守る

安全安心なまちづくりのために、さまざまな方法で「目に見える安心」を提供します。



### 防犯カメラ

犯罪を未然に防ぐため、町境付近の幹線道路に防犯カメラを7機設置します(28年度中)。また、各地区が防犯カメラを設置する際の費用の一部を助成しています。

### ドライブレコーダー

全ての巡回バスにドライブレコーダーを設置しています。皆さんを目的地まで安全に送るとともに、地域を見守る目として活用しています。また、青色パトロールカーにもドライブレコーダーを設置しています。

### 放射線量の測定

空間放射線量測定器を使い、年2回(28年度中)空気中の放射線量を測定し、その結果を公表しています。

# 東郷をいく!

東郷町の【イベント】【伝統・文化】【施設】【マップ】を紹介。  
いろいろな場所へ出掛けでみよう!



ぐっと楽しむ

## イベント

EVENT

まちを彩るさまざまなイベントをご紹介!  
毎年多くの来場者でにぎわいます。



### 文化産業まつり 11月

文化産業まつりは、公募によるステージ発表や地域の農業者、商工業者による商品の販売や展示などさまざまな催事により東郷の秋を満喫できる盛大なイベントです。

場所 イーストプラザいこまい館、町民会館、総合体育館、あいち尾東農業協同組合東郷支店ほか



### 町民納涼まつり 8月

ちょうちんに照らされたやぐらを中心に、盆踊りの輪が幾重にも広がる納涼まつりは、東郷の夏の夜を彩る一大イベントです。

場所  
イーストプラザいこまい館  
芝生広場周辺



### 町民レガッタ 8月

愛知池漕艇場で開催しています。老若男女を問わず100クルー以上が参加します。初心者でも公式練習日に練習を行えば簡単に漕げます。



場所  
愛知池漕艇場



### じどうかん こどもまつり 6月

児童福祉週間の運動の一つとして行っています。子どもたちが自ら企画運営することで、子どもたちの自主性、社会性、創造性を育てます。



### こども エコばんぱく 9月

地球温暖化の問題から身近な生活での取り組みまで、楽しみながら環境学習ができる体験型のイベントです。

場所  
イーストプラザいこまい館  
芝生広場

# 伝統・文化

TRADITIONS &amp; CULTURE

平安時代初期や室町時代の県指定文化財・史跡をはじめ、無形民俗文化財の伝統芸能もあり、この地域を物語る史実が多く残ります。

## 観音寺

延喜17年(917)慈眼阿闍梨の創建と伝えられています。正觀音菩薩坐像は寄木造りの小像で、南北朝時代の墨書銘を持ち、県指定文化財となっています。秘仏なので17年目ごとにご開帳され、その時は地区をあげての大祭が行われます。



正觀音菩薩坐像(県指定文化財)

## 諸輪の棒の手・囃太鼓

(町指定無形民俗文化財)

諸輪地区に伝わる伝統芸能で、300年余りの歴史があります。棒の手は、白鳥神社で秋の豊作を感謝する毎年恒例の秋の大祭で奉納されます。囃太鼓は、大太鼓、小太鼓を備えた囃台3台が、夏の觀音祭礼に白鳥神社から觀音寺までの郷中を打ちならして奉納されます。



## 祐福寺

鎌倉時代の建久2年(1191)、源頼朝の家臣・宇都宮頼綱入道蓮生の創建。達智上人が祐福寺七堂伽藍を完成させました。

### 祐福寺勅使門(県指定文化財)

室町時代の大永8年(1528)、後奈良天皇の勅使左中将経広卿を迎えるために建造されました。

### 円光大師画像(県指定文化財)

浄土宗祖法然上人画像の原本といわれている知恩院本や嵯峨二尊院本に近似しています。

### 遣迎二尊画像(県指定文化財)

浄土信仰を現す二河白道図を2体の仏像によって象徴したもので、二河白道思想を象徴した二尊像竝立像は、極めて珍しいものです。



灰釉鳥鉗蓋

## 東郷の民話

東郷町には古くから地域に伝わる民話があり、東郷町文化財保護委員会の編集により絵本になっています。ここで紹介する絵本は、町立図書館(町民会館内)でご覧いただけるほか、生涯学習課(町民会館1階)で販売しています。



### 絵本“東郷の民話”第1巻「知々釜のつぼ」

東郷町大字和合(旧和合村)に伝わる雨ごいの民話です。

### 絵本“東郷の民話”第2巻「身がわり薬師さん」

東郷町大字春木の部田地区(旧部田村)に伝わる民話で、登場する神仏、人物、場所も実在のものばかりです。

### 絵本“東郷の民話”第3巻「守り輪の觀音さま」

東郷町大字諸輪地区に伝わる民話です。觀音様は現在でも地域の人々に親しまれています。

# 施設

## FACILITY

町内には、気軽に健康づくりや運動ができる施設や、芸術・文化を共有する施設が整備されています。



### イーストプラザいこまい館

健康づくりと交流の拠点施設「イーストプラザいこまい館」は、平成16年4月に開館しました。流水歩行浴槽や運動浴槽を有する水中トレーニング室(いきがいセンター内)や各種健診が受けられる健康づくりセンター、ボランティアやNPO活動を支援する「町民活動センター」のほか、子育て中のお母さんたちが気軽に集えるおもちゃルーム、子育て中の家庭をサポートする「とうごうファミリー・サポート」などがあります。



### 総合体育館

スポーツの振興、体力と健康の増進を図るために屋内スポーツ施設です。アリーナや多目的運動室のほか、武道場や弓道場、スポーツスタジオがあります。

#### 施設

アリーナ、多目的運動室、武道場(剣道場・柔道場)、スポーツスタジオ、弓道場、会議室(第1・第2)



#### いきがいセンター

さまざまな運動機器を完備したトレーニングルームや水中トレーニング室などで健康増進事業や高齢者のための生きがい事業なども行っています。(一般浴室、介助浴室もあります)

#### 健康づくりセンター

保健センターとして各種健診、健康情報の提供などを行っています。どうごうファミリー・サポートも設置しています。(診察室、おもちゃルーム、健康文献コーナーなど)また、平成22年10月からつどいの広場を開設しました。(託児、読み聞かせイベントなど)

#### 町民活動センター

ボランティア団体やNPOが行う自主的な社会貢献活動を支援する施設です。(交流サロン、活動オフィス、ワークルーム)

### 町民会館

芸術や文化を鑑賞、体験できる町民の文化活動の中核施設です。余暇を利用して趣味教養を深めたり、仲間づくりの場としてご利用ください。

#### 施設

ホール、大会議室(5室)、第2会議室、第3会議室、和室1、和室2、実習室、音楽室、視聴覚室、教養娯楽室



### 町立図書館(町民会館3階)

お話し会やお楽しみ会など、子どもたちへの読み聞かせも行っています。また、心身に障がいがあって、図書館まで来ることが困難な人のために、直接図書資料を届ける貸し出しサービスを行っています。

#### 蔵書

一般書79,768冊、児童書36,550冊、参考資料836冊、郷土資料5,199冊、点字資料323冊、紙芝居978冊、ビデオ・DVD990本、雑誌8,605冊の計133,249冊(2016年4月1日現在)

## 愛知池

愛知用水の水を安定して知多半島まで供給するために建設された人工の調整池です。漕艇場としても利用されており、毎年町民レガッタを開催しています。また、昭和39年以来、中日本レガッタ(愛知県ボート協会主催)の会場になっています。

#### 巡回道路

周囲の管理用道路は1周約7.4キロメートルあり、ランニングやウォーキングなどで多くの人に利用されています。



### 愛知池運動公園

愛知池のほとりにある屋外スポーツ施設です。体育協会関係団体や、スポーツ愛好家などがスポーツを楽しんでいます。

#### 施設

野球場、運動場、テニスコート



### 涼松せせらぎの道

愛知用水路の上にふたをして造った、長さ約500mの細長い公園です。その形状を利用して、小川をイメージしたせせらぎとさまざまな植栽によって自然を感じられる散策路になっています。水の中で遊ぶことができるジャグジャグ池や水車小屋、水鉄砲、健康遊具などがあり、大人から子どもまで楽しめる空間となっています。



### 里山の森遊び

公園愛護会の皆さん、兵庫小学校の南にある緑地を里山として整備しました。子どもたちは、落葉の中に寝転んだり、高い所からかけ降りたり、木に登ったり、自然の中で遊びを見つけて楽しんでいます。また、この里山にはほかにはない「ツリーハウス」があります。

# 町内マップ

T O W N M A P

豊かな自然と文化、住みやすい環境を実現する  
各施設が整っています。

セントラル開発エリア



## 施設のご案内



1 イーストプラザいこまい館



2 総合体育館



3 町民会館



4 町立図書館



5 愛知池



6 愛知池運動公園



7 里山



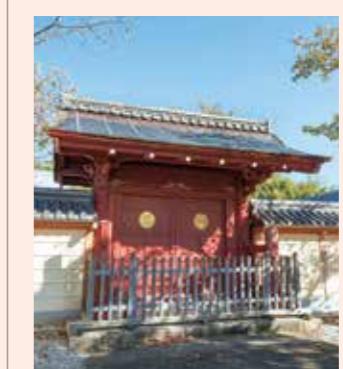
8 涼松せせらぎの道



9 観音寺観音堂



10 黒雀七号塚



11 祐福寺勅使門



12 祐福寺一里塚

# 110年の足跡

TO GO 110 YEARS HISTORY

西暦	年号	できごと
1906	明治 39	5月10日諸和村と春木村が合併し、東郷村を創立
1907	40	諸和、春木の両尋常小学校を統合し東郷尋常小学校が開校
1908	41	傍示本にご料地払下開墾のため鏡勘組合が結成され、開墾に着手
1909	42	名古屋の某中学校を春木字申下に移築し、小学校本館とする
1910	43	米ヶ廻間池築造
1911	44	6月の暴風雨で申下の小学校本館倒壊
1912	45	大正元年瀬戸大府線の直線化と拡幅が始まる
1912	大正元年	諸輪信用組合設立
	2	青年夜学会を青年会と改称、東郷村青年会が結成される
1913	3	諸輪信用組合に購買部・販売部が増設される
1914	4	東郷尋常小学校に高等科を併設し、東郷尋常高等小学校と改称する
1915	5	和合に初めて電灯がつき、まもなく各地区にも行きわたる
1916	6	手袋あみの家内工業が和合で始まる
1918	7	諸輪の境橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる
1919	8	村条例を制定し、区制を設け常設委員を区長と改称する
1920	9	東郷村信用販売購買組合が結成される
1921	10	この年本村人口3,200人、戸数660戸となる
1922	11	本村に初めて電話が開通する
1923	12	瀬戸大府線が県道に指定される
1924	13	東郷少年赤十字団結成
1925	14	和合で初めてラジオ放送を共同聴取する
1926	15	昭和元年 東郷村青年訓練所を東郷農業補習学校に併設する
1926	昭和元年	県道名古屋岡崎線の境橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる
	2	4月桑樹雹害を受け、養蚕掃立延期される
1928	3	和合ゴルフ場が開場する
1929	4	9月大雷電で、桑樹、稻等大被害
1930	5	満州事変で本村からも応召兵が出征する
1931	6	前川橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる
1932	7	東郷速算学校が東郷高等速算学校と改称される
1933	8	明知諸輪線が拡幅される
1934	9	春木郵便取扱所(後の春木郵便局)が創設される
1935	10	東郷村国防婦人会が結成される
1936	11	役場新庁舎を総工費15,700円で新築する
1937	12	7月豪雨で作物、道路、橋などの被害甚大、千子池修理
1938	13	酪農組合が結成され、乳牛飼育農家が増える
1939	14	県道名古屋拳母線が舗装される
1940	15	東郷尋常高等小学校を東郷村立国民学校と改称する
1941	16	白鳥神社が村社から郷社に昇格する
1942	17	東郷村信用販売購買組合が東郷村農業会と改称される
1943	18	第1回町民納涼まつり開催

西暦	年号	できごと
1944	昭和 19	空襲の余波で爆弾が本村の諸所に落下する
1945	20	本村も艦載機の襲撃を受けるようになる 食糧確保のため、運動場もゴルフ場もサツマイモ畑に変わる 日華事変以来第二次大戦の本村戦没者は178柱となる
1946	21	農地改革が断行される 東郷村商工会が設立される
1947	22	東郷村選挙管理委員会設置 公選による初代村長として、小島鈍市当選
1948	23	東郷村農業会が改組され、東郷村農業協同組合と改称される
1949	24	人権擁護委員設置
1950	25	中学校運動場が村民の勤労奉仕で完成する
1951	26	東郷村農業委員会、東郷村社会福祉協議会が発足する
1952	27	東郷村教育委員会発足、愛知用水土地改良区設立
1953	28	清安寺と大悟寺に保育園ができる
1954	29	和合で初めてテレビ放送を共同視聴する
1955	30	この年本村人口5,400人、戸数1,000戸となる
1956	31	白土地区が傍示本行政区から分離し、本村の第六区となる
1957	32	祐福寺所蔵の画像二幅が県指定文化財となる
1958	33	東郷村国民健康保険事業を開始する
1959	34	愛知池着工
1960	35	本村も伊勢湾台風で甚大な被害を受ける
	36	東郷中学校体育館建築
1961	37	村立東郷診療所開設
1962	38	東郷小学校に本村初めてのプールができる
1963	39	東郷村体育協会発足
	40	小中学校共同の給食調理場ができる
1964	41	特別養護老人ホーム東郷寮が開設される
1965	42	県道名古屋岡崎線の舗装が完成する
1966	43	東郷村広報の第1号を発行する
1967	44	和合ヶ丘汚水処理場が完成する
1968	45	東郷村交通安全推進協議会が発足する
1969	46	和合ヶ丘自治会と諸輪住宅自治会が発足
	47	5月6日、本村人口10,000人に達する
1970	48	4月1日町制施行、6月30日新庁舎完成し移転
1971	49	町章が定まり、町旗に樹立する
	50	東郷町消防団が全国表彰を受ける(日本消防協会功績旗)
1972	51	春木台小学校開校
1973	52	学校給食共同調理場を新築移転
	53	諸輪小学校開校
1974	54	町の木にモッコクを、町の花にアヤメを定める
1975	55	「広報とうごう」が毎月発行となる
1976	56	音貝小学校開校
1977	57	郷土資料館、老人憩の家が完成
1978	58	高嶺小学校開校
1979	59	東郷町文化協会発足
	60	第1回町民納涼まつり開催

西暦	年号	できごと
1979	昭和 54	境川緑地公園が完成
1980	55	国勢調査で人口増加率が県下トップとなる 春木台自治会と北山台自治会が発足
1981	56	東郷町青少年健全育成会が発足 押草団地北自治会が発足
1982	57	東郷町民会館が開館 押草団地南自治会が発足
1983	58	第1回文化産業まつり開催
1984	59	東郷町と三好町を結ぶ郡界橋が部田地内で完成 東郷町高齢者能力活用協会が発足
1985	60	町民憲章「わたくしたちの誓い」制定
1986	61	諸輪中学校開校
1987	62	国道153号線バイパスが町内を開通 西白土区が発足
1988	63	東郷診療所を新築 境川橋完成
1989	平成元年	平成元年福祉センター・西部児童館・老人憩の家開設 平成元年度予算総額が100億円を超える
1990	2	東郷町総合体育館開設
1991	3	住民情報システム稼働 中部児童館開設
1992	4	王滝村から雪のプレゼント開始
1993	5	東部児童館開設、東名三好インターチェンジ開通
1994	6	南部児童館開設、わかしゃち国体が愛知池で開催
1995	7	第1回町民レガッタ開催 在宅介護支援センター・老人訪問看護ステーション開設
1996	8	「涼松せせらぎの道」完成
1997	9	「広報とうごう」が300号突破
1998	10	部田山自治会が発足 粗大ごみ有料化開始
1999	11	美化センターにリサイクルプラザ開設
2000	12	情報公開制度スタート 巡回バス運行開始
2003	15	全国市町村交流レガッタ東郷大会開催
2004	16	イーストプラザいこまい館開館
2005	17	公設民営保育園(西部保育園)開園
2006	18	人口40,000人突破 東郷創立100周年記念式典
2007	19	東郷涼松土地区画整理組合設立 兵庫小学校開校 町内で6つ目の児童館、兵庫児童館が開設され、全ての学区で児童館を整備完了
2008	20	兵庫小学校で町内初の放課後子ども教室を開所(文部科学省推進事業 モデル事業開始)
2009	21	トレーニングジムを総合体育館からいこまい館に移設 御岳交番所開所 東郷涼松土地区画整理組合竣工 とうごう農学校を開設 給食センター別館を新設

西暦	年号	できごと
2010	平成 22	町制施行40周年、植樹祭 女性の平均寿命が県内1位(87.4歳)、男性は県内2位(80.7歳)となる 特產品開発 愛 <sup>2</sup> (あいあい)ブランド誕生
2011	23	東郷町企業立地促進条例制定 清水自治会が発足 第5次東郷町総合計画策定
2012	24	東郷町男女共同参画推進条例制定 愛知用水通水50周年記念植樹祭 【県内初】入院・通院とも医療費の自己負担分が無料となる「子ども医療費助成制度」を18歳まで拡大
2013	25	保育園にコーディネーショントレーニングを取り入れた「運動あそび」を導入 東郷軽トラ市開始 じゅんかい君車両新デザインの運行開始 町イメージキャラクター「トッピィ」誕生
2014	26	【県内初】不育症の治療費助成開始 病児保育、病後児保育を日進のおりど病院で開始し、診療所2階では一時保育を開始 東郷町自治基本条例施行
2015	27	尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定を締結(日進市、みよし市、東郷町、豊明市) とうごう体操を発表 防災行政無線 運用開始
2016	28	町、順天堂大学スポーツ健康科学部、東郷町施設サービス(株)の三者で連携協力に関する協定を締結 東郷町子ども条例制定 第20回東郷町民レガッタ記念大会を開催 いこまい館が厚生労働大臣の「運動型健康増進施設」に認定される 東郷中央地区画整理組合設立
2017		名古屋市緑区・天白区との交流を開始 児童発達支援事業所「ハーモニー」を新設 小規模保育「ひよこルーム」を新設
2018		春木台小学校で放課後子ども教室開校 町内すべての6小学校で開校 とうごうチャンネル放送開始
2019		尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定に長久手市が参加 東郷町人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
2020		東郷町Twitter「トッピィのつぶやき」開始 人口43,000人を超える
2021		東郷町いじめ防止基本方針策定

## 将来の計画(予定)

- 2017
- 日進市、みよし市、東郷町、豊明市、長久手市が連携して行う、航空写真撮影事業を開始
  - 留愛東郷保育園と(仮称)新諸輪保育園を開園
  - 日進・東郷消費生活センターを開設
  - 県民茶会を開催
  - (仮称)地域医療介護連携センターを開設
- 2018
- 全国高等学校総合体育大会のボート競技を愛知池漕艇場で開催
  - 尾三消防組合、豊明市・長久手市消防が統合
  - 愛知警察署の新庁舎が完成
- 2019
- 町制施行50周年
- 2020
- (仮称)東郷町道の駅完成
- 2021
- 第6次総合計画開始

三井不動産(株)の大型商業施設が開業



## 町章

町内公募により昭和45年7月に制定しました。とうごうの「と」を図案化し、丸い円は互いに向かい合って助け合い協力する町民の皆さんとの姿を象徴し、豊かな緑の中に平和と発展を願ったものです。



## モッコク

町内公募により昭和49年1月に制定しました。樹は小高木で、7月ごろ黄白色の花が開いたあと実を結び、熟して裂けると中から紅色の種子があらわれます。主に関東から南に自生し、庭の中心植栽に適しています。

## 町民憲章「わたくしたちの誓い」

わたくしたちは、恵まれた郷土をさらに住みよいまちに発展させることを願い、一人ひとりが、暮らしの中で身につけ実践してゆくためのきまりを定めます。  
(昭和60年4月14日制定)



町民憲章の全文はホームページに掲載されています。



## アヤメ

町内公募により昭和49年1月に制定しました。地下に太い根茎が横たわり、細根をおろし、花は5月ごろ咲きます。ほぼ全国の山野に自生し、町内では茶苦煎池(祐福寺地区)と桝池・愛知池に見られます。

## 長野県王滝村との自治体間交流の経緯

王滝村には、愛知用水の水源である牧尾ダムがあります。平成3年7月31日に愛知用水通水30年を記念して「愛知用水サミット」が開催され、サミット宣言が採択されました。この宣言の中に受益地と水源地の人と人との交流をしていくことが盛り込まれ、これを機に、東郷町と王滝村の交流が始まりました。町は王滝村へのボート贈呈や町民の皆さんのが王滝村に泊まる際の助成を、王滝村は町民レガッタへの出場や文化産業まつりの特産品コーナーへ出展するなどして、交流を深めています。

花と緑につつまれて  
木漏れ陽 踊る白い道を  
揺れる水面の輝きは  
季節ごとに 色を変え  
この街の風の サワヤカな贈り物  
Togo is My Hometown  
いっから始まる  
Togo is My Hometown  
私のしあわせ

花と緑につつまれて  
暮らす街  
季節ごとに 色を変え  
この街の風の サワヤカな贈り物  
Togo is My Hometown  
いっから始まる  
Togo is My Hometown  
私のしあわせ

花と緑につつまれて  
木漏れ陽 踊る白い道を  
揺れる水面の輝きは  
季節ごとに 色を変え  
この街の風の サワヤカな贈り物  
Togo is My Hometown  
いっから始まる  
Togo is My Hometown  
私のしあわせ

花と緑につつまれて  
木漏れ陽 踊る白い道を  
揺れる水面の輝きは  
季節ごとに 色を変え  
この街の風の サワヤカな贈り物  
Togo is My Hometown  
いっから始まる  
Togo is My Hometown  
私のしあわせ

## サワヤカな贈り物

東郷町イメージソング  
作詞 竹内 健人  
作曲 細井 豊  
唄・演奏 センチメンタル・シティ・ロマンス

## データで見る東郷町



東郷町  
イメージキャラクター  
**トッピィ**

トッピィは東郷町の森で  
生まれた妖精で、若き偉大な  
王子様です。頭の王冠は、町の木  
「モッコク」をイメージし、首には町の花  
「アヤメ」があしらわれています。  
手には、「ボートのまちとうごう」を  
アピールするためボートの  
オールを持っています。

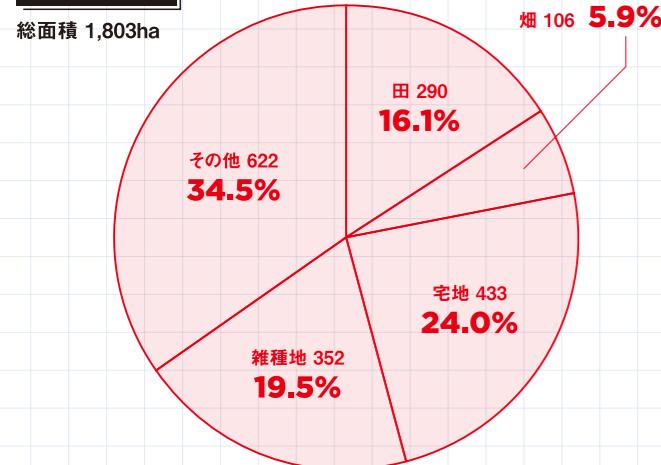
# データでみる東郷町

## 東郷町の概要・地形

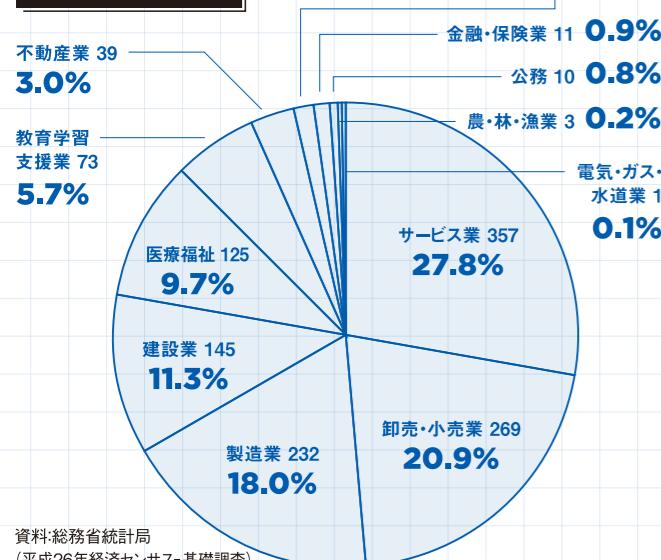
人口：42,878人(平成28年3月31日現在)  
世帯数：16,645世帯(平成28年3月31日現在)  
面積：18.03km<sup>2</sup>(東西延長 4.68km・南北延長 6.96km)



## 地目別面積



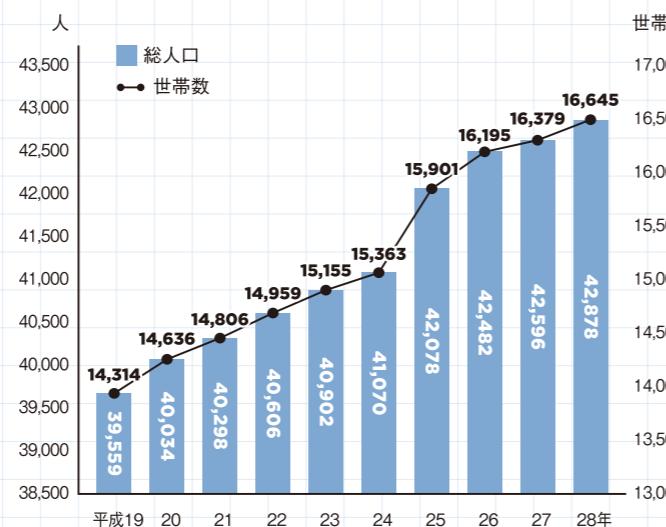
## 産業別事業所数



資料:総務省統計局  
(平成26年経済センサス・基礎調査)

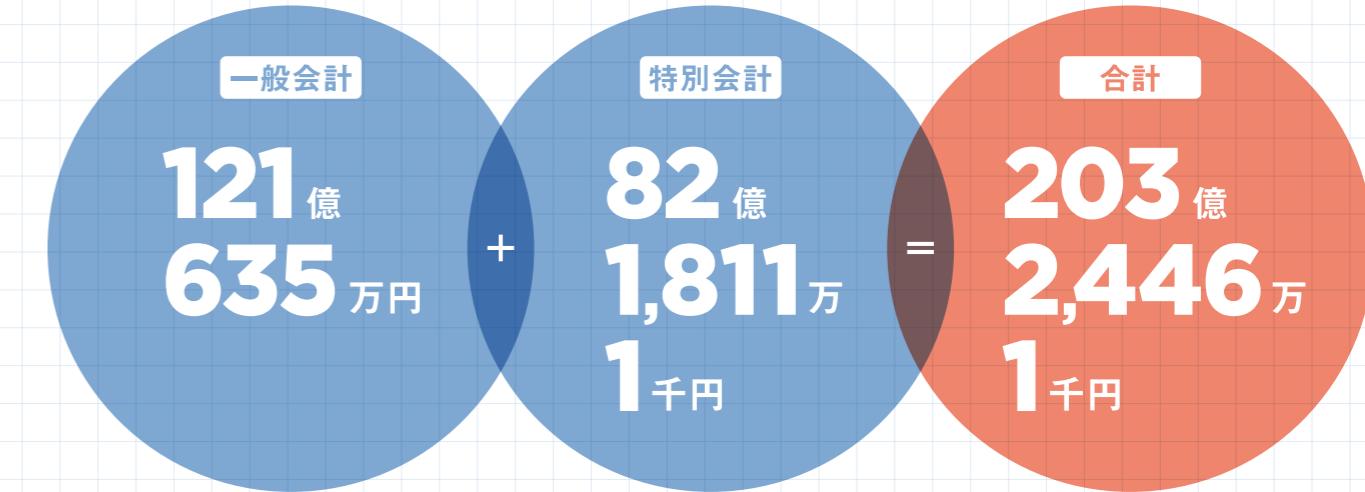
## 人口と世帯数の推移

(各年3月31日現在)



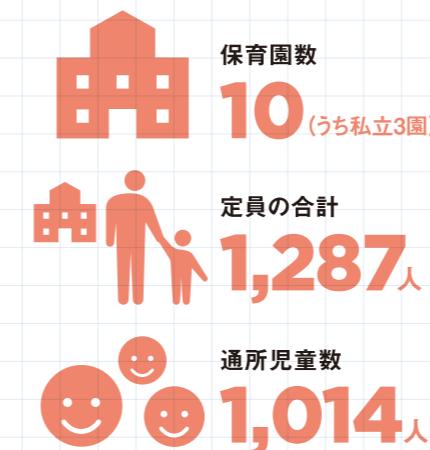
## 平成28年度予算規模

(平成28年4月1日現在)



## 保育所園児数

(平成28年4月1日現在)



## 小学校数と児童数

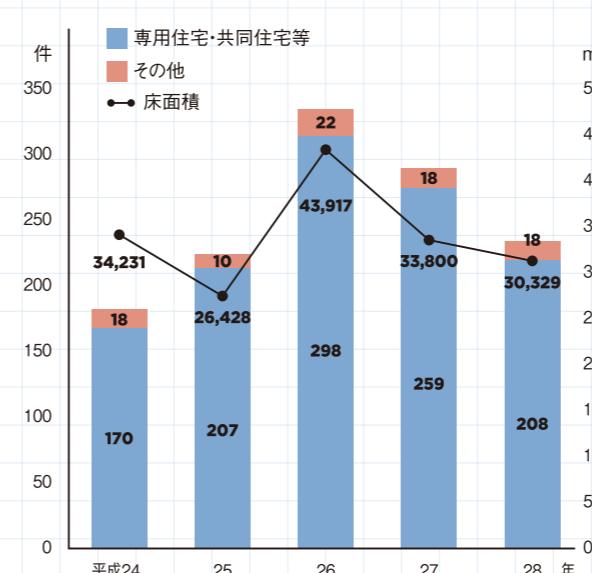
学校数 **6**

(平成28年5月1日現在)

年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		総数
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
253	228	260	229	250	242	262	247	261	238	267	236	2,973	

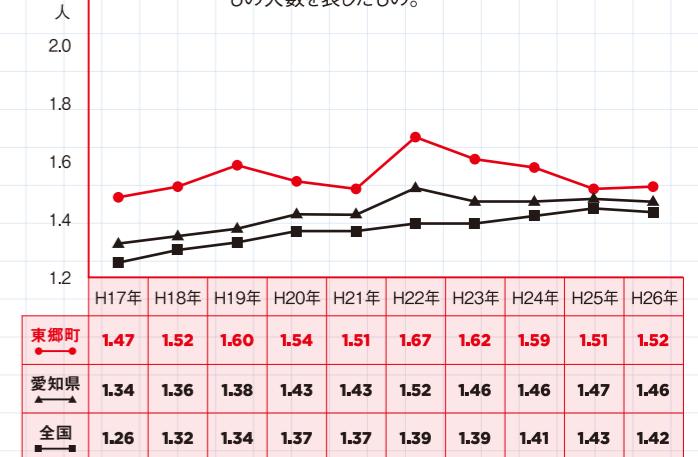
## 新增築家屋の状況

(各年1月1日現在)



## 合計特殊出生率の国・愛知県比較

合計特殊出生率 …… 15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した指標であり、1人の女性が一生の間に産む平均の子どもの人数を表したもの。



資料:愛知県健康福祉部医療福祉計画課(平成27年愛知県の人口動態統計(概数)の概況)